

経済建設委員会による政策提言発表会

経済建設委員会は、平成27年12月から協議してまいりました、政策提言内容の一つである野球観光推進事業(野球のまち桐生)への取組について内容がまとまったため、平成29年3月6日(月)午後2時から市役所正庁において、「経済建設委員会による政策提言発表会」を開催いたしました。

当日は、亀山市長のほか、野球・観光・商業関係者、一般傍聴など約80名の参加をいただき、盛大に行いました。

内容については、「野球で桐生市を活性化させること」「野球を産業と捉え、経済政策・観光振興に生かすこと」であります。

当日の様子は、桐生市ホームページからご覧いただけます。



発表を行う山之内委員長

本2件については、2月10日(金)に開催した議長記者会見で発表しました。



桐生市手話言語条例案 可決



意見交換会の様子

全国的に「手話言語条例」を制定する動きが広がる中で、教育民生委員会では、手話が言語であるという認識に基づいて、全ての市民が共に生きる地域社会を実現するため、新たな条例制定に向けて協議を重ねました。

条例案の作成にあたっては、桐生市聴覚障害者福祉協会及び桐生市手話サークル桐の葉会の会長などと意見交換を実施し、委員会では、平成28年6月2日以降、全12回の協議を行い、平成29年第1回定例会に委員会提出議案として提出し、本会議において全会一致で可決されました。

概要 本条例は全9条で構成され、市民の手話への理解及び手話の普及を図るとともに、手話の使いやすい環境を構築することで、お互いに尊重し合い、全ての市民が共に生きる地域社会を実現するため、市並びに市民の責務及び事業者の役割を明確にしています。

また、手話を使うろう者だけでなく、手話通訳者への理解も深めることとしており、市が策定する計画等においても手話通訳者の確保及び処遇の改善に関することも規定しています。

施行日：平成29年4月1日

市民の皆様におかれましては、平素より議会活動に関しまして、大きなご理解とご支援をいただいておりますことに、心より御礼を申し上げます。

私ども桐生市議会は、市民の皆様より頂戴している信頼と付託にお応えするため、日々、積極的な議会改革に取り組んでいます。

現在では、3年連続で群馬県内全ての議会の中で一番議会改革が進んでいる議会として高い評価を頂いています。

これからも、桐生市議会議員22名と議会事務局が一丸となり、市民の皆様が一番身近な議会といたしまして、なお一層、「親しみあるひらかれた議会」を目指し、その与えられた責務を果すため、専心努力を傾注してまいりますので、今後ともご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



森山 亨大 議長

ごあいさつ

市民の皆様には日頃から議会傍聴、インターネット中継、議会報告会・意見交換会を通じ、議会に関心を持っていただきありがとうございます。

議長の強い思いである委員会活動の活性化により、3常任委員会と委員会提案の条例や提言を提出することができました。

今後とも議長を補佐し、「親しみあるひらかれた議会」を前進させるため、職務に邁進して参りますので、よろしくお願い申し上げます。



小滝 芳江 副議長



桐生市議会

検索

<http://www.city.kiryu.lg.jp/shigikai/>



LINE



フェイスブック



ツイッター